

募集

植木銘木100選

候補募集

県では、千葉県の伝統的な植木造形技術で造形され、かつ県内に植栽されている一定の基準を満たした庭園樹木を「植木銘木100選」に認定しています。

そこで、これらの候補樹木を募集します。要件や申請の方法など、詳しいことは市役所産業振興課へ問い合わせてください。募集は8月31日(金)までです。

認定にあたっては、書類審査と現地審査があります。
問産業振興課農政班
☎73・00089

ゴルフ教室

期間：8月19日～10月21日の毎週日曜日(全10回) 時間：10時～12時 場所：松山ゴルフクラブ 対象：市内在住の小学生、高校生の初心者 参加費：500円(別途傷害保険料・小中学生500円、高校生1,500円が必要です)
問生涯学習課☎73・00997

テニス教室

(ステップ3)



テーマ：ネットプレーに挑戦・平行陣への移行と動き
期間：9月6日～10月25日の毎週木曜日(全8回) 時間：19時30分～21時 場所：八日市場ドーム 対象：市内在住で一般(中級者)中級レベルの内容となりますので前年度までにステップ2を修了された方、または相応の方を対象とします。募集人員：20人 参加費：500円(別途傷害保険料1,500円必要です) 定員になり次第締め切り。
問生涯学習課☎73・00997

ユニカール大会

期日：9月16日(日) 時間：8時受け付け、8時30分開会式 会場：のさかアリーナ 対象：一般・小学生4年以上(1チーム3人編成、4人まで可) 定員チーム数：20チーム 申込用紙は八日市場ドーム、のさかアリーナ、野菜農村環境改善センターに置いてあります。参加者は、体

育館履きを持参 申し込み締め切り：9月6日(木)
問ユニカール協会・石田良雄 ☎(FAX)67・2508、野

栄生涯学習室☎67・1266

女性教室

フラダンス

映画「フラガール」で人気上昇中のフラダンス！公民館講座でも、今年度は申し込みが殺到。フラダンスってどんな感じかな?と思っている方はぜひ体験してみませんか?
日時：8月26日(日) 13時～16時 場所：公民館第1講座室 定員：16人(先着順) 参加費：無料 申し込み：8月8日(水)までに八日市場公民館☎72・0735へ

第55回八日市場文化祭

芸能発表会

期日：11月10日(土)、11日(日) 対象：八日市場文化会員(1人1演目) 参加申し込み：8月4日(土)～12日(日) に生涯学習課☎73・00997へ

申込書は八日市場ドーム、市民ふれあいセンター、八日市場公民館にあります。必ず本名で申し込んでください。
問文化会・小泉☎72・07997

県指定無形民俗文化財 八日市場の盆踊り 定例発表会



踊りの飛び入り参加、大歓迎です。
日時：8月19日(日) 19時30分(予定) 場所：八日市場公民館南側駐車場
問生涯学習課☎73・00997

市営住宅

入居者募集

市営住宅の入居希望者を募

集します。入居ご希望の方はお申し込みください。

募集団地：いじぐら団地(匝瑳市飯倉1365番地・2DK・家賃9,100円) 募集戸数：1戸 募集期間：8月1日～10日(土・日を除く) 8時30分～17時 応募書類配布場所：都市整備課(市役所3階) 野栄総合支所地域整備室 応募書類提出場所：都市整備課(市役所3階)
入居資格など詳細についてはお問い合わせください。
問都市整備課管理班
☎73・00991

短歌

小林信夫推薦

夏の日は輝きを増し対岸の若葉青葉は光りて
そよぐ 土屋 耕一
雨上がり紅に咲く牡丹の花寺院の庭に照りて
輝く 林 かつ
電線の鴉見下ろす母畑鳥追いテープ鳴るや
羽ばたく 川村千賀子
田植すみ七日を経れば確実に根つきし苗のみ
どり増しきぬ 太田 玲子
身の恙かたみに語りクラス会の電話連絡長くなりたり 中川いね子
誕生日のよちよち歩きの曾孫に初めて呼ばれる
「バアチャン」うれし 佐藤 直枝
若くして逝きたる夫の日記読むに昭和も遠く
我も老いたり 大木ヨシ子
靖国の社頭に掲示の夫の遺書六十四年過ぎ重
く切なし 土屋 静枝

文芸コーナー

広報7月号でお知らせした写真展「戊辰戦争と水戸藩市川勢の軌跡」が、8月7日(火)から22日(水)まで公民館市民ギャラリーで開催されます。(月曜日休館)



のさかふれあい祭りでの「庄八」踊り(昨年の祭りから)

盆踊り歌

庄八と権左

匠探訪

庄八と権左は、ともにこの地域の盆踊り歌に登場する人物です。昭和49年に八日市場の盆踊り歌「権左が西国」「庄八」「東上総」と踊りが県の無形文化財に指定されました。それを機に、庄八と権左は曲名のかたちで知られることになりましたが、はたしてこの二人は実存したのでしょうか。

庄八は「堀川生まれの庄八が、縁に引かれて野手村へ」と歌われ、出生地と縁付いた村が明らかになっていきます。漁師となつた庄八は、ある年の11月6日漁に出て遭難、妻らの必死の願いもむなしく「庄八命はたまらない」と、水死してしまいました。盆踊りが先祖供養、とくに新しい仏(死者)を地域の人たちで供養する意味があるとされることから、水難死した庄八や嘆き悲しむ妻が歌い込まれたのでしよう。かつては庄八の墓もあったといひ、実存はまちがいないといえます。「庄八」は、1921年(大正10年)の『匠瑳郡誌』には、盆踊り歌として載っています。しかし、同時代の他の資料には見られないので、歌われた地域は限られていたのではしよう。「権左が西国」は同書には「芒打歌」、大正6年出版の『海上郡誌』では、麦(むぎ)歌として記載され、農民が仕事をしながら口ずさんだのでしよう。「権左が西国 長の旅する

あとではお方が お茶の水汲む」の歌詞から、権左は伊勢や西国参りに出たものの妻のもとには帰って来なかつたことが連想されます。盆踊り歌の「権左が西国」の歌詞の一つに、「米倉西光寺・・・」とあることで、米倉(中央地区)生まれとも考えられますが、確かとはいえないものの実存はしたでしよう。「庄八」が物語り風であるのに比べ、「権左が西国」は七五調の歌詞が取り入れられています。盆踊り歌は、夜を徹して踊るためにえんえんと歌い続けられるので、いろいろな歌詞が取り入れられました。鶴木(旭市)酒屋の 嫁の寝言に この米つかずに 酒になればと 東金(東金市)茂右衛門 嫁はどこから なくて江戸から などと当時の話題や近隣の地名などが歌い込まれています。現在、民謡として歌われている曲の多くは、明治末から大正にかけて整えられ、大正10年に民謡の全国大会が開かれたのを機に昭和初期からブームが起つたとされます。

力作募集中
あて先...匠瑳市秘書課広報広聴班
〒289-2198 匠瑳市八日市場八793番地2
☎73-0080、FAX72-1114



川口城司推薦
梅雨晴れの空にひばりの声仰ぐ洗濯物を干す
掌休めて 大木 政子
想ひ出は半世紀共にせし亡き夫とジューンブ
ライト此の月のこと 押本富美子
木質の花茎つよきアガパンサス淡紫の花を高
く掲ぐる 小川 知至

俳句

西野棠雨推薦

寝つく子のほぐる拳むの花 岩井 やす
馬車で行く凱旋門やパリは夏 安藤 建子
栗咲く袖垣傾く長屋門 高安せい子
初鯉樽に尾を立て糶られゆく 平山 もと
紫陽花やばつんと礎石あるばかり中川まさ子
点滴の針痕蒼し梅雨に入る 浜野 隆志
灯の下の金魚掬ひの膝頭 八木佐久司
朝くもり孔雀が声を放ちたる 大川 宣子
川口城司推薦

山の端の雲より白し花辛夷 山口 静堂
朝取りの茄子割れば水ながれけり伊藤 定子
数本のスイカ授粉す老の幸 小川 たか
短夜に人まだ若く世を去りし 大木 竹子
高梨果宝推薦

川柳

高梨果宝推薦

奥床し皇后様のお人柄 鎌形ミツエ
大女将凜と振る舞い奥床し 関川 幸子
商談の最後を決める奥座敷 常世田やす子
友と行く奥の細道霧煙る 林 サタ子
反対の意見が推され前へ出る 榎本ひかる
笹舟に身をゆだねての波まかせ 鈴木ツネ子
反抗期誰でもあると放つとかれ 伊藤さつき
雲行きが怪しいけれど手は打たず 鈴木十世志
川口城司推薦
母の日にとどくアジサイ花盛り 加瀬きよ子